



広町森の会 作業報告書 2019年11月3日

*9:30 大倉庫前でミーティング：三班に分かれての作業内容と用具確認

- ①ウルシ橋先の竹ヶ谷での楳木集め ②小竹ヶ谷奥からの長さ1mのコナラ薪玉の移動
- ③小竹ヶ谷での1/8割された薪をより細い薪にする

*①は先日の台風で倒木のアカメガシワの枝を枝打ち鋸・大剪定鋏等で伐り、リヤカーで小竹の薪作り場に運搬・女性陣が総出で作業 ②二輪車でコナラの搬出。最大で径15cmぐらいであったが、やはりコナラ材は固く重量がある。5-6本載せるとちょっとしたためかみでもタイヤが沈み、また僅かな坂でも二枚の板で車輪乗せ用の道をつくり運搬。男性二人ともゼイゼイ息をするようなハードな作業であった。

③大斧・手斧で小割薪木を相当数伐り、井桁状に積む。

*他の会が小割薪木を井桁状に積む作業をしてくれたので、本年は多数の薪を確保

*11過ぎにいつもの塩分チャージに代わり、銘酒八海山の酒粕入りのアメをご馳走になりながら休憩。その後新会員もあり、改めて森で活動する服装・鎌倉の緑地作業の注意事項等をまとめた「森作りってどんなもの」小冊子を配布。そして良好な都市林を目指す「広町の緑を守れ」の要旨について意見交換。ムクノキ台のような木漏れ日のある雑木林創成のために、新たに木を持ち込むことについては外来種を除き、ある程度は了承されたが、家原元理事長より、市との対話には慎重に臨むよう忠告を受けた

*参加者：家原 土屋 詫摩 砂村 本田 中田 村中 酒井

*次回作業日11月16(土)・収穫祭参加 ・コースターづくり ・会員作製でんがく販売

